

## 産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 25 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県柏崎市北斗町1番37号

氏名 株式会社 リケン柏崎事業所

取締役常務執行役員 柏崎事業所長 滝澤 昭義

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0257-23-3113

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 リケン柏崎事業所
事業場の所在地	新潟県柏崎市北斗町1番37号
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	輸送用機械器具製造業
② 事業の規模	49,200百万円
③ 従業員数	784人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず	鉱さい	
	排出量	113.63 t	1,916.95 t	20.99 t	29.36 t	3,384.12 t	10.59 t	7,795.19 t	t
	産業廃棄物の種類								
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
新規リサイクル先の検討。 3Rの取り組み									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリート	鉱さい	
	排出量	112.00 t	1,898.00 t	20.80 t	29.00 t	3,350.00 t	10.50 t	7,717.00 t	t
	産業廃棄物の種類								
	排出量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
新規リサイクル先の検討。 3Rの取り組み									

## 産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	汚泥、廃油、金属くず、ガラスくず及び鉱さいを分別し、再資源化を図る。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	上記以外の廃棄物についても分別資源化の可能性を検討していく。								

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉱さい	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉱さい	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
特に予定なし。									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉱さい	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉱さい	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
実施なし。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉱さい	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉱さい	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									
予定なし。									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉱さい	
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
(これまで実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量								t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし。									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉱さい	
① 現状	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	113.63 t	1,916.95 t	20.99 t	29.36 t	3,384.12 t	10.59 t	7,795.19 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	22.15 t	0.80 t	0.00 t	29.36 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	196.99 t	2.02 t	0.00 t	3,383.23 t	0.12 t	3,830.97 t	t
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
② 計画	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								t
	優良認定処理業者への処理委託量								t
	再生利用業者への処理委託量								t
	認定熱回収業者への処理委託料								t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								t
(これまで実施した取組)									
委託基準に従って、産業廃棄物運搬・処理業者を選定し契約を実施。できるだけ、優良業者を選択。									

【目標】										
① 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	ガラス・コンクリー	鉍さい		
	全処理委託量	112.00 t	1,898.00 t	20.80 t	29.00 t	3,350.00 t	10.50 t	7,717.00 t		
	優良認定処理業者への処理委託量	23.00 t	0.00 t	0.00 t	29.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	200.00 t	2.20 t	0.00 t	3,350.00 t	0.50 t	4,214.00 t		
	認定熱回収業者への処理委託料	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t		
	産業廃棄物の種類									
全処理委託量										
優良認定処理業者への処理委託量										
再生利用業者への処理委託量										
認定熱回収業者への処理委託料										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
(今後実施する予定の取組)										
<p>可能な限り優良認定処理業者から委託先を選定する。  また、再生利用、熱回収が可能な廃棄物については、再生利用業者、熱回収業者へ処理を委託する。  委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。</p>										
※事務処理欄										

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 第 1 面 産業廃棄物の一連の処理の工程 について

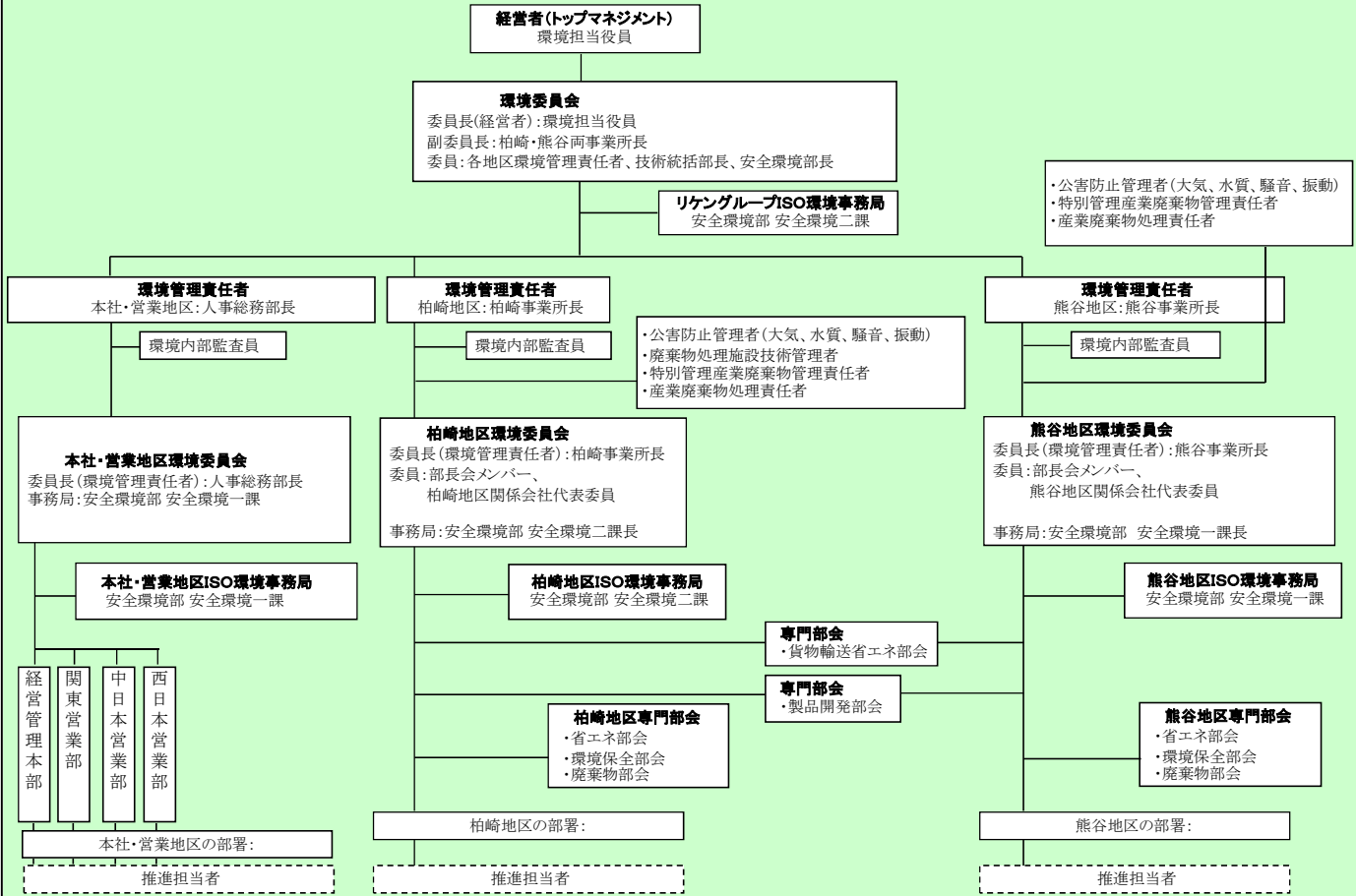
## 廃棄物の種類

## 処 理 ・ 処 分 方 法

・ 汚泥	1. 産廃処理処分業者	— 埋め立て	— 管理型処分場
	2. 自己中間処理	— 脱 水	— 管理型処分場
	3. 産廃処理処分業者	— 焼 却	— 残渣埋立処分(管理型)
	4. 産廃処理処分業者	— 脱水乾燥	— 埋戻土盛材
・ 廃油 (油泥含む)	1. 産廃処理処分業者	— 焼 却	— 残渣埋立処分(管理型)
	2. 養鶏業者	— 油水分離	— 鶏糞肥料化
	3. 産廃処理処分業者	— 油水分離	— 助燃材化
・ 廃酸	1. 産廃処理処分業者	— 中 和	— 残渣埋立処分(管理型)
・ 廃アルカリ	1. 産廃処理処分業者	— 中 和	— 残渣埋立処分(管理型)
	2. 産廃処理処分業者	— 焼 却	— 残渣埋立処分(管理型)
・ 廃プラスチック	1. 産廃処理処分業者	— 埋め立て	— 管理型処分場
	2. 産廃処理処分業者	— 焼 却	— 残渣埋立処分(管理型)
	3. 産廃処理処分業者	— 破 砕	— 残渣埋立処分(管理型)
・ 木くず	1. 産廃処理処分業者	— 焼 却	— 残渣埋立処分(管理型)
・ 金属くず	1. 金属回収業者		— 金属再生利用
	2. 産廃処理処分業者	— 焼 却	— 残渣埋立処分(管理型)
	3. 産廃処理処分業者	— 埋め立て	— 管理型処分場
・ ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	1. 産廃処理処分業者	— 埋め立て	— 管理型処分場
	2. 産廃処理処分業者	— 破 砕	— ガラスリサイクル
・ 鉱さい	1. 産廃処理処分業者	— 埋め立て	— 管理型処分場
	2. セメント製造業者	— 焼 成	— セメント原料
	3. 肥料製造業者	— 破砕・造粒	— 土壌改良材
	4. 鋳物砂業者	— 焙焼精製	— 砂再生再利用

○廃棄物処理に関する管理体制

全社環境マネジメントシステム組織図



○廃棄物処理に関する管理体制

統括責任	組織名：柏崎事業所 役職：柏崎事業所長
廃棄物担当	組織名：安全環境部 安全環境二課 組織人数：4人
役割	<p>地区環境委員会 ○下記事項を含む環境情報について必要に応じて報告・協議を行なう。</p> <p>①環境関連の中期活動計画又は単年度活動計画の達成状況</p> <p>②法規制等の動向、事故等の情報</p> <p>③環境クレーム等外部コミュニケーション</p> <p>④環境内部監査の結果</p>
	<p>廃棄物部会 ○地区環境委員会の諮問機関として、廃棄物部会を設置し、部会長が指名した各専門的知識を有する構成メンバーにより、事業所内の廃棄物の処理方法等について、以下の事項を調査・検討し、廃棄物処理計画の立案と地区環境委員会への提案を行い、廃棄物の削減・資源化等の推進を図る。</p> <p>[廃棄物部会の活動内容]</p> <p>①事業所から排出される廃棄物の把握と解析を行い、処理方法、削減及び資源化の調査と実施化への支援</p> <p>②事業所から排出される廃棄物の処理方法、削減及び資源化についての中期活動の立案を行い、地区環境委員会への提案</p> <p>③廃棄物の処理方法、削減及び資源化についての調啓蒙活動を展開</p> <p>④法規制情報の調査と伝達</p>
	<p>各部署長 ○従業員への廃棄物の削減及び資源化についての教育訓練を行う。</p> <p>①環境マネジメントシステム全体の組織体制等、役割、責任及び権限の周知</p> <p>②環境方針に要求事項に適合することについての重要性の周知</p> <p>③環境マニュアルの要求事項、諸規定、その他の管理手順に適合することについての重要性の周知</p> <p>④各人の作業改善による環境上の利点を周知</p>

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	株式会社 リケン柏崎事業所取締役常務執行役員 柏崎事業所長 滝澤 昭義	提出者の住所	新潟県柏崎市北斗町1番37号
事業場の名称	株式会社 リケン柏崎事業所	事業場の所在地	新潟県柏崎市北斗町1番37号
内容年度	令和 6 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量  A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量  B	うち熱 回収量  C	自己中間 処理 減量化量  D	自己最終 処分量  E	全処理 委託量  F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量  G	再生利用 業者への 処理 委託量  H	熱回収 認定業者 への処理 委託量  I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量  J
汚泥	現状	113.63	0.00	0.00	0.00	0.00	113.63	22.15	0.00	0.00	0.00
	計画	112.00	0.00	0.00	0.00	0.00	112.00	23.00	0.00	0.00	0.00
廃油	現状	1,916.95	0.00	0.00	0.00	0.00	1,916.95	0.80	196.99	0.00	0.00
	計画	1,898.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,898.00	0.00	200.00	0.00	0.00
廃プラスチック	現状	20.99	0.00	0.00	0.00	0.00	20.99	0.00	2.02	0.00	0.00
	計画	20.80	0.00	0.00	0.00	0.00	20.80	0.00	2.20	0.00	0.00
木くず	現状	29.36	0.00	0.00	0.00	0.00	29.36	29.36	0.00	0.00	0.00
	計画	29.00	0.00	0.00	0.00	0.00	29.00	29.00	0.00	0.00	0.00
金属くず	現状	3,384.12	0.00	0.00	0.00	0.00	3,384.12	0.00	3,383.23	0.00	0.00
	計画	3,350.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,350.00	0.00	3,350.00	0.00	0.00
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	現状	10.59	0.00	0.00	0.00	0.00	10.59	0.00	0.12	0.00	0.00
	計画	10.50	0.00	0.00	0.00	0.00	10.50	0.00	0.50	0.00	0.00
鋳さい	現状	7,795.19	0.00	0.00	0.00	0.00	7,795.19	0.00	3,830.97	0.00	0.00
	計画	7,717.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7,717.00	0.00	4,214.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	現状	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計画	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	現状	13,270.83	0.00	0.00	0.00	0.00	13,270.83	52.31	7,413.33	0.00	0.00
	計画	13,137.30	0.00	0.00	0.00	0.00	13,137.30	52.00	7,766.70	0.00	0.00